

いわきブランド農産品通信

Iwaki brand farm product news

いわき市から美味しい情報を届け。
輝く太陽のもと、豊かな大地で育まれた
農産物や、生産者にスポットをあて、
いわきの農業を盛り上げていきます。

vol. 62
2015年3月～5月



アンバサダー
募集中!!

見せます!いわき情報局



見せます!いわき情報局
いわき野菜アンバサダー

いわきの“おいしい”レシピ特集
カンタン!オイシイ!
ほっこり料理

いわきの新ブランド米
Iwaki Laiki

プレゼントが抽選で当たる!
読者アンケート

特集1:いわき農家の声

佐藤耕士さん(山さと農園)

特集2:いわき野菜×料理人

若松佑樹さん(和食酒場AFRO)



■表紙:いわき野菜をたっぷり使って栄養満点!!かわいいくまんまのお弁当ができました。

■編集・発行:いわき市役所 農林水産部 農業振興課 ☎970-8686 いわき市平字梅本21 TEL0246-22-7479 FAX0246-22-7589 ■制作:株式会社 福島インフォメーション リサーチ&マネジメント

pick up

いわきの“おいしい”レシピ特集

カンタン! オイシイ! ほっこり料理



料理人に聞いた、菜の花をよりおいしく食べるレシピをご紹介します。手軽に作れ、おかずにもピッタリです。



レシピを教えてくれたのは?
若松 佑樹
(わかまつ ゆうき)さん

いわき市平にある「和食酒場 AFRO」の店長。
いわき産の食材を取り入れた料理を提供しています。

菜の花のおひたし

ツンと美味しい!
材料 (2人分)
◆菜の花…150g
◆エノキ…100g
A (◆めんつゆ…大さじ2～3
◆練りからし…適量)

作り方

- 菜の花、エノキを大きめにカットして、熱湯でさっと茹でる。
- 茹であがった①を、冷水にさらして冷めたら固く絞る。
- 容器にAと②を入れて約10分ひたして完成。

市内量販店にて
好評発売中!

平成26年産
いわきの新ブランド米
いわきライキー
Iwaki Laiki

[Laiki] ライキーは「神聖な食べ物である米」を意味するハイ語
かつて、石炭産業が衰退し、いわき市
のビンチを救ったフラガール。

地震・津波による災害や
原発事故の影響による風評被害を克服し、
いわき市の農業はフラガールと共に立ち上りります。

読者
アンケート

プレゼントが
抽選で当たる!



本紙に関する読者アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で
33名様にプレゼントを差し上げます。
春野菜セット

3
名様

Iwaki Laiki(500g)
+くまんまキーホルダー

*写真はイメージです

※ご記入いただいた個人情報は、当選者の連絡及び商品の発送と、個人を特定しない統計情報としての利用以外では使用されることはありません。

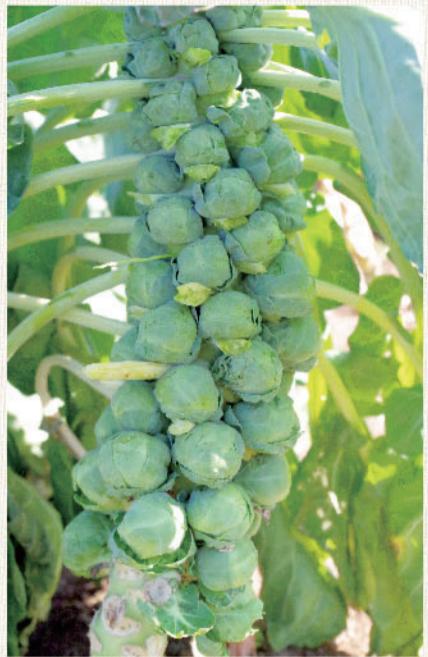
30
名様



アンケートは
ココにアクセス!

見せます!いわき情報局





いわき
農家の声

遠野

佐藤耕士さん(山さと農園)

【さとうこうじさん(やまさとのうえん)】



以前は栃木県の会社に勤めていましたが、農業ボランティアへ参加したことをきっかけに、家業を手伝いたいという気持ちが強くあります。いわきに帰郷。東日本大震災の影響で一時は農業を離れましたが、平成26年2月に復帰し、今は、吉行さんから野菜作りを教わりながら、収穫・荷造りを手伝い、野菜を朝市やお客様のお宅に届けています。

野菜の栽培には、飼育している鶏の糞や米ぬかから作る自家製の堆肥を使用。無農薬・無化学肥料で栽培を行っています。野菜本来の自然な味わいが料理によくあい、香りもよく、味わい深い

遠野町の約7,000平方メートルもの広大な敷地にて、父で農園代表の吉行さん、母の登志子さんと共に50種類以上の野菜を栽培している耕士さん。

以前は栃木県の会社に勤めていましたが、農業ボランティアへ参加したことを見つかり、家業を手伝いたいという気持ちが強くあります。いわきに帰郷。東日本大震災の影響で一時は農業を離れましたが、平成26年2月に復帰し、今は、吉行さんから野菜作りを教わりながら、収穫・荷造りを手伝い、野菜を朝市やお客様のお宅に届けています。

と人気で、市内の飲食店でも多く使用されています。

また、より多くの人々に自分達が育てた野菜を味わってもらいたいと、インターネットを利用して野菜を作りを始めたことで、お客様の年齢層が広がりました。

「今後は、畑を受け継ぐため、もつと野菜作りを覚えていきたい」と目標を話してくれました。

山さと農園の野菜は、朝市「百姓の市」で購入できます。



百姓の市
090-3531-8409
〒 いわき市平字一町目34-2
(レンガ通り フラワーショップハナカ前)
日曜のみ営業
(10:00 ~ 11:30)



いわきの料理を伝えたい

平

若松佑樹さん(和食酒場AFRO)

【わかまつゆうきさん(わしょくさかばあふろ)】



いわき駅前から徒歩4分、いわき駅前再開発ビル「ラトブ」の近く、銀座通りにある飲食店「和食酒場AFRO」。

店長の若松佑樹さんは、「いわきの野菜や郷土料理をもっと多くの方に味わってほしい」と、平成25年8月にオープンしました。

お店の魅力は、若松さんが時間かけて考え出した創作料理。地元いわき産の食材を広めたい



和食酒場 AFRO
0246-35-0150
〒 いわき市平字田町68 2F
営 17:30 ~ 25:00 (L.O.24:30)
ランチ(平日のみ) 11:00 ~ 14:00
休 日曜

これらいわきの食材を使用したおいしい料理とともに、お酒を楽しむことができます。また、平日のみでランチを提供しており、メニューは5種類(全て650円)あり、なかでも「さんまのぼーぼー焼き定食」が人気。「いわき産の野菜はおいしくないので、メニューを考えるのが楽しみ。より多くの農家さんと出会い、これからもおいしい料理をお客様に提供していきたい」と、今後への想いを話してくれました。

おまつゆうきさん(わしょくさかばあふろ)」

いわきの伝統野菜を次世代へ

いわき市内には、70種類以上の伝統野菜が存在し、半世紀以上受け継がれ栽培されているものもあります。

いわき市では、平成22年度から、伝統野菜の継承・普及のため、さまざまな取組みを行ってきました。今後は継承していくことに注力し、多くの方が伝統野菜に直接触れられるよう、伝統野菜を栽培していきます。

伝統野菜とは

伝統野菜とは、古くから種や株の保存が続けられ、伝統的な栽培方法により受け継がれてきた野菜をいいます。近年の消費社会の中で、次第に消えつつあるのが現状ですが、その地域の気候や食文化、何より人々の体に最も適していると言われています。

第五回いわき昔野菜フェスティバル

平成27年1月28日、いわき新舞子ハイツで「第五回いわき昔野菜フェスティバル」が開催され、約200名が参加しました。

ネル展示や、いわき昔野菜を守る取組みについて」の講演が行されました。

また、今回は「農林水産省料理マスター賞」を受賞した、奥田政行シェフ、萩春朋シェフによる楽しいトークライブや二大シェフが考案し、いわきの料理人が皆さんと作りあげた「いわき昔野菜特別ランチプレート」が提供され、いわき昔野菜の魅力を知るとともに存分に味わうことができました。



おかごぼう

【栽培地域】渡辺町田部地区
【特長】香り高く、甘みがある。太いが驚くほど軟らかい肉質も特徴的。



むすめきたか

【栽培地域】三和町
【特長】赤とクリーム色の斑模様がついている。豆の皮が薄く、早く煮えるのも特徴。



アル・ケッチャーノ
オーナーシェフ
奥田 政行(おくだ まさゆき)さん

山形県鶴岡市にあるイタリアンレストランのシェフ。極力ソースを使わず、素材を活かすことを大切にし、身体と心を満たす料理を提供しています。



Hagi フランス料理店
オーナーシェフ
萩 春朋(はぎ はるとも)さん

いわき市内郷にあるフランス料理店のシェフ。地元の食材や生産者とのつながりを何より大切にし、1日1組限定でお客様をもてなしています。

教えて! カンタン家庭菜園
大玉トマトを育てよう!

実は簡単!
家庭でもできる
大玉トマトの栽培方法を
ご紹介します!

育て方を教えてくれたのは?
助川農園 代表
助川 成光(すけがわ なりみつ)さん

いわき市錦町でトマト作りに取り組んでいる農業者。土作りにこだわったトマト栽培をしています。

① 定植

苗を植え、水をたっぷりあげ、支柱を立てたら、ひもで軽く結ぶ。

根が張る前に支柱を立てる、根に傷がつかない。

④ 収穫

真っ赤に熟したら収穫。



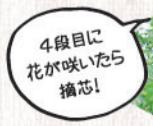
② 芽かき

主枝と芽(側枝)の間に出了た芽を、ささいうちに摘みどる。

余分な枝を取ることで栄養を回す。

⑤ 摘芯(てきしん)

4段目まで成長したら、枝の先端を摘みどる。



③ 摘果(てきか)

一房に果実が4つ程度育ったら、先端の果実を摘みどる。

大玉トマトを大きく実らせるために重要!





いわき見える化プロジェクト

見せます！いわき情報局

いわき野菜アンバサダー



平成27年1月17日、いわき産業創造館にて、第1回「いわき野菜アンバサダー」セミナーを開催しました。

この取組みは、いわきの様々な農作物の魅力を、より多くの方々に知っていただきたいという想いから、いわき野菜のおいしさなどの魅力を発信していただく方を募集し、「いわき野菜アンバサダー」として認定するものです。

セミナーでは、見せる課の職員が講師となり、市内で作られている農作物や生産者の話、また、簡単料理レシピなど、いわき野菜について理解を深めていただくための様々な情報を紹介しました。最後に、「いわき野菜アンバサダー」認定証をお受け取りいただいた参加者からは、「いわきの農作物について、これまで知らなかったことを学ぶことができました」、「これから、いわき野菜のおいしさを発信していきたい」などのご感想をいただきました。

今後も、「野菜大使が1,000人いるまち いわき」を目指し、随時、セミナーを開催していく予定です。多くの皆様からのご応募をお待ちしています。



ようこそ、いわきへ！ 出張いちご園



平成27年1月15日(いいイチゴの日、いわきへ行こう！の日)、いわきいちごのPRを通じ、いわき市の農作物や観光に、より理解と親しみをもっていただくため、いわき市内で栽培した「ふくはる香」「とちおとめ」のプランター計200鉢を、巣鴨地蔵通り商店街 すがもん広場に直送し、1日限りのいちご園を再現しました。

あいにく雨の降るなかでの開催となりましたが、商店街の皆様をはじめ、多くの皆様にご来園いただき、いちご狩りを体験された方からは、「いわきいちご、甘くておいしいです」「家でも食べたいので、早速買って帰ります」など、大好評でした。

! アンバサダーセミナーの開催日程や申込み方法等は、web、電話でご確認ください。TEL:0246-24-5822

見せます！いわき情報局



株式会社 相馬屋

☎ 0246-73-0078

〒 いわき市小名浜大原字東田33番地1

営 9:00 ~ 18:00 休 日曜、祝日

※ 施設見学をご希望の方は事前にお問い合わせください。

★ 五ツ星お米マイスター ★

(株)相馬屋 生産部 部長
井塚 雄三
(いづか ゆうぞう)さん

「お米マイスター」とは、お米の博士号とも言える資格。お米に関する幅広い知識を持ち、お米の特性(品種特性、精米特性)、ブレンド特性、炊飯特性を見極めることができます。

お米のプロ“五ツ星お米マイスター”に聞いた、おいしいごはんを炊くポイントは、まず研ぎ方。忘れてしまいがちな重要ポイントを教えてもらいました。

Point 1
初めは、研がずに水で流すだけ。これを2回繰り返し、表面のゴミを流す。

Point 2
水を入れずに、20回程かきまわしますすぐ。その後いた水がうっすらにごる程度。

Point 3
力を入れると米が割れ、つやのない炊き上がりになってしまうので、“優しく”が重要。

いわきブランド農産品通信 vol.62